

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教 科 ： 美術 科 目 ： 美術Ⅱ

単 位 数 ： 2 単位

対 象 学 年 組 ： 第 2 学年

教 科 担 当 者 ： （ 1 組～7組：佐藤沙彩）

使用教科書： 日本文教出版 高校生の美術2

教科の目標： 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
1 学 期	1 単元名 文化祭ポスター						
	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表すことができる。	【使用教材】 日本文教出版 高校生の美術2 プリント、ケントボード、アクリル絵の具	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表そうとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成することができる。	【指導項目・内容】 羽村高校の文化祭ポスターをデザインする。	【思考力、判断力、表現力等】 自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成しようとしている。	○	○	○	20
1 学 期	2 単元名 鑑賞						
	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解することができる。	【使用教材】 日本文教出版 高校生の美術2 ICT画像、ワークシート、振り返しシート	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めることができる。	【指導項目・内容】 作品鑑賞・グループワーク	【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めようとしている。	○	○	○	4
2 学 期	3 単元名 石粉粘土による彫刻						
	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解するとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すこと。	【使用教材】 日本文教出版 高校生の美術2 石粉粘土、粘土べら、粘土板、紙やすり、彫刻刀、アクリル絵の具 ICT画像、ワークシート、振り返しシート	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解するとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表そうとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成することができる。	【指導項目・内容】 石粉粘土で彫刻制作する。	【思考力、判断力、表現力等】 自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成しようとしている。	○	○	○	28
2 学 期	4 単元名 鑑賞						
	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解することができる。	【使用教材】 日本文教出版 高校生の美術2 ICT画像、ワークシート、振り返しシート	【知識及び技能】 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めることができる。	【指導項目・内容】 作品鑑賞・グループワーク	【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めようとしている。	○	○	○	4

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教 科 : 美術

科目 : 美術Ⅱ

単 位 数 : 2 単位

対 象 学 年 組 : 第 2 学年

教 科 担 当 者 : (1 組～7組: 佐藤沙彩)

使 用 教 科 書 : 日本文教出版 高校生の美術2

教 科 の 目 標 : 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な 指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
3 学 期	5 単元名 灯りのデザイン						
	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解するとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すこと。	【使用教材】 日本文教出版 高校生の美術2 ICT画像、ワークシート、振り返りシート プッシュステンドキット、LEDライト	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解するとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表そうとしている。	○	○	○	14
	【思考力、判断力、表現力等】 社会におけるデザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練ること。	【指導項目・内容】 ステンドグラス風のライトの切り絵をデザインする。	【思考力、判断力、表現力等】 社会におけるデザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育もうとしている。				